

●受難節第六主日

# 泉のほとり

## 主イエスの愛に応えて

今月の詩編「第十五編」

主よ、どのような人が、

あなたの幕屋に宿り、

聖なる山に住むことが

できるのでしょうか。



主イエスが十字架にかかれる直前、過越祭と除酵祭の二日前に、祭司長と律法学者が、計略を用いて主イエスを捕らえ、殺そうと考えていました。

それは妬みのためです。彼らは礼拝と聖書の専門家です。しかし知識においても理解の深さにおいても、彼らは主イエスに太刀打ちできなかったのです。議論をすればするほど立場が危うくなつてきます。それです。どうしても主を殺そうと考えたのです。

しかし実際にそれを行うのは難しいことでした。ところが主の弟子の一人であるイスカリオテのユダが、彼らに主イエスを引き渡すという申し出をしたのです。彼らは喜んで、金を与える約束をしました。

これらのことは、闇の中で行われたことです。もし主の復活がなかったなら、闇から闇に消えてしまったことでしょう。しかし主の復活というとてもない出来事が起こったので、闇の業がすべて明らかになつてしまったのです。

聖書は、その闇を貫くように、ひとりの女性の美しい行いを記録しています。主がシモンという人に招かれて食卓に付いておられたときに、一人の女性が非常に高価で純粋なナルドの香油を入れた壺を持ってきて、それを壊し、香油を全部主イエスの頭に注ぎかけたのです。

この香油は三百デナリオン以上の価値がありました。今なら三百万円以上です。恐らく長い年月をかけてた

めて置いたものでしょう。彼女の全財産だったかも知れませんが、それをすべて主イエスの頭に注ぎかけたのです。恐らくこれ以前に主と出会っていて、救われたのでしょう。その感謝の思いを、このような行動で示したのです。

それまでこの香油は、財産として彼女の支えだったでしょう。苦勞の多い生活も、これがあるから乗り越えて来られた。しかしそれがもう必要なくなったのです。主イエスが抛り所になつてくださったからです。だからすべてを主に注ぎかけたのです。

香油を頭に注がれるのは、預言者と祭司と王です。彼女はこの行為によつて、意図せずに、主こそ真実の預言者であり、祭司であり、王でいますと証言したのです。

これを見て弟子たちは驚き、無駄遣いだと言つて、厳しく彼女を非難しました。しかし主は、「わたしに良いことをしてくれた」と言つて彼女を助けました。良いことは、美しいことの意味です。それが彼女のできる限りの行為だったからです。

この女性はわたしたちから遠い人ではありません。わたしたちも主イエスとの出会いによつて、根無し草のような人生から救われ、自分という存在の抛り所を得ました。そのことに対する感謝の思いは、わたしたちの心の中にもあるのです。主イエスを預言者として聞き従い、大祭司としてその贖いの業に信頼して祈りの生活を送る。そして王としてその導きに従う。それはわたしたちにとつてのできる限りの行為です。そしてそれを主は、美しい行為として受け入れてくださると信じるのです。

2025年度

## 教会全体課題

聖書の御言葉に生きる。

わたしたちのヴィジョン

主イエスの愛の中で、

愛と交わりを通して

お互いに成長する教会

## 《今日のお知らせ》

○今週は受難週を過ごします。この一年、受けた恵みを原稿用紙二枚（八〇〇字）以内でお書きいただき、ご提出ください。メールでの提出も受け付けています。アドレスは

Tent@gloria-chapel.com です。

○四月二日(木)一九時から聖晚餐礼拝を行います。

○二〇二六年度の聖書通読表を作りました。事務所のカウンターにありますので、是非ご活用ください。

## 《ぶどうの会より》

本日、ぶどうの会はお休みです。

## 《教育奉仕委員会より》

本日、礼拝後（一二時三〇分目途）地下ホールにて「証しと祈りの会」をいたしますのでお集りください。

## 《愛餐会より》

四月五日(日)の愛餐会申込の締切日です。一二時頃に回収しますので、それまでに記入をお願いします。

## 《コイノニア教育センター 有志の方々より》

ーコイノニアグッズ販売のお知らせー

来週のイースターに、ケニアのママたちが作ったバッグやポーチなど、色鮮やかなコイノニアグッズとスイーツを販売いたします。子ども礼拝の後と主日礼拝の後、それぞれ20分ほど、ダイアコニアショップのそばでの販売です。どうぞお立ち寄りください。

《交 読 詩 篇》

※会衆は太字の箇所を唱和します。  
〔司・会〕の箇所は司式者と会衆が合わせて唱和  
します。

【詩篇十五篇】ダビデの詩。賛歌。

主よ、どのような人が、あなたの幕屋に宿り

聖なる山に住むことができるのでしょうか。

それは、完全な道を歩き、

正しいことを行う人。

心には真実の言葉があり

舌には中傷をもたない人。

友に災いをもたらず、

親しい人を嘲らない人。

主の目になわなないものは退け

主を畏れる人を尊び

悪事をしないとの誓いを守る人。

金を貸しても利息を取らず

賄賂を受けて無実の人を陥れたりしない人。

(司・会)

これらのことを守る人は

とこしえに揺らぐことがないでしょう。

《今日の子ども礼拝》

●子ども礼拝(午前9時20分・地下ホール)

説教 「ユダヤ人の王」

聖書 ヨハネ19章17〜29節

説教者 吉村和雄名誉牧師

《次週の礼拝》

イースター礼拝

●子ども礼拝(午前9時20分・礼拝堂)

説教 「復活は愛のしるし」

聖書 マタイ22章23〜33節

説教者 吉村和雄名誉牧師

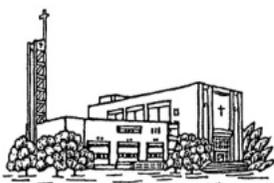
●主日礼拝(午前10時30分・礼拝堂)

讚美歌 153番 147番

説教 「おはよう」

聖書 マタイ28章1〜15節

説教者 黄允湜牧師





## 主日礼拝 (午前10時30分)

讃美歌	137番	260番
説教	「人のために流される血」	
聖書	マルコ14章12～26節(新約P.91)	
司式	山下 純一 兄	
聖餐司式	黄 允湜 牧師	
説教者	宮間 彰広 兄	

前奏曲「いつわりの世に別れを告げ」 J.S.バッハ

### ○讃美歌137番

1. 勝ちたうたいて 勝利をいわえ  
世界のすくいを 十字架の上に  
成しとげたまいし 主をほめまつれ
2. 木の実をくらし アダムの罪を  
にないてわが主は 空しみなやみ  
木の実ののろいを 除きたまえり
3. すくいのみわざに ほろぼす者の  
たくみもあもなく うち破られて  
十字架はすくいのもととはなりぬ
4. とうとき十字架よ 世にたぐいなき  
けだかき恵みの 花咲く木より  
すくいのかおりを ゆたかにはなて

アーメン

※礼拝のしおりと讃美歌をお持ちください。

### ○聖歌隊による讃美

「とうとし聖体」 W.A.モーツァルト作曲  
とうとし マリアの  
御子 イエスの聖体(みからだ)  
世のため 身をさき  
十字架につきて  
流るる 血潮に  
罪をば 洗いて  
死をもて  
救いと 常世(とこよ)の命を  
われらに 給いぬ

### ○讃美歌260番

1. 千歳の岩よ わが身を囲め さかれしわきの  
血しおと水に 罪もけがれも 洗いきよめよ
2. かよわき我は 律法にたえず もゆる心も  
たぎつ涙も 罪をあがなう 力はあらず
3. 十字架の外に 頼むかけなき わびしき我を  
憐れみたまえ み救いなくば 生くる術なし
4. 世にある中も 世を去る時も 知らぬ陰府にも  
審きの日にも 千歳の岩よ わが身を囲め

アーメン

聖餐曲「ソナタ第1番第3楽章より」 P.ヒンデミット

後奏曲「イエス我が喜び」 J.G.ガッガー